

学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり

U RAYASU S TYLE

VOL. **46**

2022.04

2022年 浦安市の教育

教育情報誌
うらやすスタイル
浦安市教育委員会



千葉県教育研究会造形教育部会
研究発表大会浦安大会～高洲小学校～
『かかわる・つながる・つくりだす』を合言葉に、
子どもたちが自ら自分の見方や感じ方を広げられる
ような授業を展開しました。

2022年はリセット、再スタートの年！

「浦安市教育振興基本計画」は、世界中で蔓延している新型コロナウイルス感染症の影響を受け、丸2年、学校教育分野、生涯学習・スポーツ分野においてその遂行に支障をきたしました。

また、その間自然災害や人為的な災害を含め、世界情勢においても、地球規模で大きなうねり（変化）が生じています。

私たち大人は、物事の本質を見つめたり、つきつめたりする際に、「自分さえよければ」という考えでは、『明るく幸せな社会づくり』には、寄与できないという課題を問い詰められているような気がします。

令和4年度は、今なお収束が見えないコロナ禍ではありますが、2年間、体験、体感した実践（実績）をもとに今一度計画をリセットし、新たな視点や工夫を取り入れながら、再スタートしたいと考えています。このことは、これまで行政が先頭で、後から現場がついてくる形ではなく、心や肌で感じた実感や体験をした現場こそ前面に立ち、行政は後押しや側面から支援していく、そんな形で遂行していく年にしたいと考えています。

子どもたちの自立支援のために、教職員、保護者、地域等皆さんの知恵と力を結集して進めたいと思っています。何卒ご協力をお願いいたします。

浦安市教育委員会 教育長 鈴木忠吉



3年目

浦安市教育振興基本計画

学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり

本計画は、国の「第3期教育振興基本計画」を参考に、令和2年度（2020年度）を始期とする「浦安市総合計画」と整合を図りながら、学校教育分野と生涯学習分野、生涯スポーツ分野を包含した計画として、始期から10年間を見据えた浦安市における教育のあり方や基本理念及び施策の方向性等を示した計画です。

浦安市学校教育推進計画

基本目標 自ら学び 自他を尊重する心と 新しい時代を切り拓き しなやかに生きる力を育みます

主体的な学び

ICT環境の整備及び効果的な活用

跳び箱を跳び越えた時の姿勢をタブレットで確認する。
▼ (日の出南小)



一斉学習・個別学習・協働学習におけるICTの利活用を進め、子ども一人一人が主体的に学習に取り組む態度を育みます。

児童・生徒に配付されたタブレットを利用した学習は、様々な広がりを見せています。教職員間で活用事例の共有を進め、よりよい活動につなげる取組を行っています。



▲タブレットで資料を示しながら、自分のお気に入りの場所を英語で紹介する。(明海小)

少人数教育推進事業

等質分割・習熟度別やチーム・ティーチングなど、少人数指導の形態により、わかる授業・できる授業を推進します。

学年・教科支援教員の配置により、状況に合った少人数指導を行っています。主に、算数や数学で実施することが多く、児童・生徒のニーズに応じた学習ができるよう心がけています。



▲複数のクラスに分かれることにより、少人数による学習を行う。(浦安中)

キャリア教育の推進

6年生対象の教育。ウエブサイト「キャリア」を受け取る。(東野小)



▲1年生対象のキャリア教育「働くクエスト」。児童書作家の方に話を聞く。(日の出中)

学ぶことと自己の将来とのつながりに見通しを持ち、社会的・職業的自立に向けて必要な能力を身に付けることができる取組を推進します。

主に総合的な学習の時間や特別活動において展開しています。地域の方に来ていただき、お仕事の話や聞くことのほか、「キャリア・パスポート」を活用し、自己の成長についてまとめる学習も行っています。

健やかな体

食育の推進



各学校の「食に関する全体計画」を踏まえ、給食の時間及び各教科、特別活動、総合的な学習の時間など学校の教育活動全体を通して食育の推進を図ります。

小学校低学年は、給食の時間や特別活動で、高学年から中学生にかけては家庭科や総合的な学習の時間などでも「食」に関する学習を行っています。

家庭科弁当作りの学習。栄養教諭よりメニュー作成のための指導を受ける。(舞浜小) ▼



自他を尊重する心



文化・芸術活動体験の推進



▲美浜中学校区音楽交流会 (美浜南小)

小・中学校音楽会や特別支援学級の児童生徒による「はっぴい発表会」、小・中学校音楽鑑賞教室等の充実を図り、文化・芸術活動体験を推進します。

令和3年度は、小・中学校音楽会が実施できませんでしたが、中学校区によっては音楽交流会を開催し、他校の児童生徒の歌声に触れることができました。

豊かなかわり

ふるさとやす立志塾の開催

ふるさと浦安を理解し、社会貢献への自覚等を高める研修の実施を通して、将来の浦安市のリーダーとして活躍する人材の育成を目指します。

リーダーとしての資質・能力の向上を図るとともに、郷土愛を育み、地域活動に積極的に参加する意識を高めていきます。



▲各中学校の代表生徒が集まって研修を行う。第2回研修は、市長の講話後、リーダーの姿について考えた。

基本施策

- ・学ぶ人づくり
- ・つながる場づくり
- ・生かせる地域づくり
- ・まちの魅力づくり

多様な学習ニーズに応じた学習機会の充実

市民のライフステージに応じた幅広い学習プログラムの提供と継続的な学習機会の充実を図るとともに、誰もが学習に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

▶ 海外勤務経験のある講師による英会話講座
(日の出公民館)



郷土の歴史・伝統文化の保護・継承

浦安市の歴史と伝統文化に触れる機会の提供、文化財の調査・保護、伝統芸能・技能を伝えられる人材の育成や活用などを進め、歴史と伝統文化を保護・継承します。

▶ ジュニア子芸員による干潟の展示解説
(郷土博物館)



希望する小学校4年生から中学校3年生を対象に、郷土博物館が講座を開き、ジュニア学芸員を育成しています。ジュニア学芸員の子もたちは、実際に郷土博物館で活躍しています。

基本施策

- ・「する」スポーツ
- ・「みる」「ささえる」スポーツ
- ・スポーツを行う「場づくり」
- ・スポーツによる「地域づくり」

スポーツを「みる」機会の充実

市民のスポーツへの関心を喚起するために、スポーツ関係団体や、浦安市を拠点とするトップスポーツチームなどとの連携・協力により、スポーツを「みる」機会の充実を図ります。

▶ 市内小中学生が招待されているバルドラ浦安の試合



子どものスポーツを支える取組

スポーツ関係団体だけでなく、スポーツ推進委員や、地域の団体などとともに、子どものスポーツを支える取組を推進します。

▶ クラブ活動とスポーツ推進委員が指導する。
(浦安小)



スポーツ推進委員は市民の健康づくり、スポーツ振興のため、ニュースポーツの普及・指導助言を務めており、地域スポーツコーディネーター役として、日々活動しています。

▶子どもたちの質問に国立科学博物館職員が答える。(浦安小)



On line

国立科学博物館

suug uo

本来なら現地に行かないとできない体験を学校で行える、国立科学博物館主催による「かはくスクールプログラム」がオンラインで浦安小学校で行われました。

博物館職員による、国立科学博物館の紹介と、動植物に関するクイズを通して、自分たちの生活と身近な生き物とのつながりを考えることができました。

「行かなくてもできる経験」は、少しずつ広がりを見せています。オンラインでできることが増え、子どもたちの学習機会も多様化しています。

リモートでつながる

On line

キャリア教育

suug uo

ゲストティーチャーの参加方法を工夫することによって、多様な方々に参加していただけます。オンラインにすると、実際に来なくてもよいことから、かえって参加していただけることもあります。

日の出中学校では、キャリア教育「働ククエスト」を行っています。保護者や地域の方々を中心とするサポーターズクラブが主催し、様々な職種の方に来ていただき話をしてもらいます。今回はオンラインでも数名の方に参加していただき、生徒たちに話をしてもらいました。



▶ハイロットの仕事について説明し、子どもたちの質問に答える。(ロの出中)

世界が広がる

On line

教職員研修

suug uo

教職員同士で情報交換を行い、児童生徒の理解に努めたり、指導方法について共通理解を図ったりしています。これは、自分の学校だけではなく、同じ中学校区の職員同士でも必要なことです。

堀江中学校区（1中、2小、3園）の教職員はオンラインで各部会を開き、同じ中学校区の子どもたちについて協議を重ねました。

先生たちも、オンラインで世界を広げ、他校・他園の教職員とつながっています。

▶園小中連携のロにオンラインでつながり、子どもたちの生活習慣について話し合う。





浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。



浦安市こどもの広場（うらっこ広場）



浦安市こどもの広場で子どもたちやその保護者の方々を見守っている、施設長の玉井さんにお話をうかがいました。

浦安市こどもの広場でできることややっていることを教えてください。

玉井 浦安市内に在住する0～12歳の子どもの保護者の方なら自由に利用することができます。普通の公園ではなかなかできない「火・木・水・泥」等の自然を思いっきり使ってあそべる場所です。この広場内でできることなら、何でもやって構いません。この広場では、子どもの「やってみたい」を実現するために、様々なものを用意しています。子どもと一緒に考えたり、サポートしたりすることもあります。

玉井さんをはじめ、プレイワーカー（スタッフ）の方はどのようなお仕事をされているのですか。

玉井 子どもたちが楽しく遊べるよう、あそびを広げる「きっかけ」を考えたり、そのために必要なものを用意したりしています。また、子どもたちが安全にあそべるように、広場内で使える道具や設備等の点検や環境づくりをしています。

あそびを「教える」のではなく、子どもたちの「主体性」を大事にして、子どもが「やりたい」と思ったことを実現させるための手助けをしています。また、あきらかな「危険」には声掛けをしますが、基本は子ども

浦安市こどもの広場施設長の玉井さん



の「やってみたい気持ち」を保護者に伝え、一緒に見守ります。時には保育士等の資格のあるプレイワーカーが保護者の方の悩みを聞くこともあります。

この仕事のやりがいはどこにあるのでしょうか。

玉井 やはり、子どもの好奇心を刺激できたと感じたときですね。子どもたちの目の輝きや表情が変わります。子どもたちが帰らなければならない時間になってもなかなか帰ろうとしない様子を見たときも、「少し困るなあ」と思う反面、「よし！」とも思ってしまう。

この仕事をしていて、気を付けていることは何ですか。

玉井 安全にあそべるよう、道具や施設などの点検はもちろんですが、何よりもあそびの邪魔をしないということです。大人の心配や親切心からくる何気ない言葉が、子どもたちの挑戦の思わぬ「壁」になってしまうことがあります。私た

プレイワーカーのみなさん。子どもたちや保護者の方々を温かく迎え入れます。



ちプレイワーカーは、子どもの自由にあそべる「時間と場所」を守りたいと思っています。また、子どものあそびは地域の理解があることで、より大きく発展させることができます。ですから、子どもの気持ちを保護者の方々や地域の方々へどうしたら理解してもらえるかをいつも考えています。

最後に、子どもたちや保護者・地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。

玉井 子どもの好奇心や「やりたい」を、この広場で発揮してほしいです。子どもだけでなく保護者の方々も一緒に「やってみて」ください。こどもの広場は、浦安の子どもたちを、私たちプレイワーカーと、保護者と地域と一緒に見守り、応援できる場です。



利用案内

くわしくはうらっこ広場ホームページをご覧ください！



利用可能時間：平日（水・木・金）午前10時～午後5時（3～10月）
午前10時～午後4時30分（11～2月）
土・日・祝日 午前9時～午後5時（3～10月）
午前9時～午後4時30分（11～2月）

休場日：毎週月・火曜日、お盆、年末年始

住所：浦安市高洲2-4-10 TEL：047-350-1010



調査から見える 浦安っ子

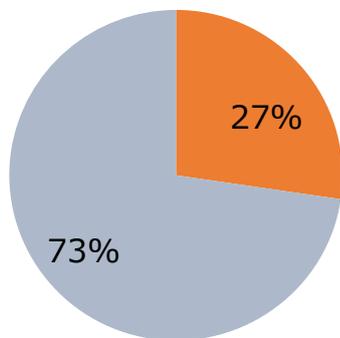
～教育情報誌「うらやすスタイル」読者アンケート～（令和3年度）

「うらやすスタイル」は、学校教育や生涯学習への関心をもっていただくことを目的に、市民の方々に具体的な教育情報を提供してきました。平成16年度（2004年度）に第1号を発行し、令和4年度（2022年度）4月の発行をもって第46号となります。

これからも、みなさんに親しまれ、わかりやすく適切な情報を発信していくために、市内の園、小・中学校の保護者を対象にアンケートを行いました。

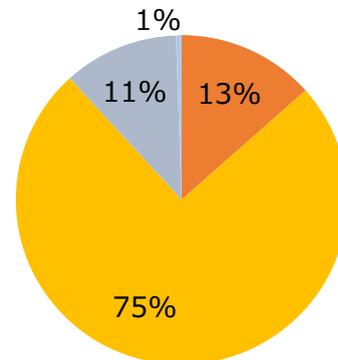


①教育情報誌「うらやすスタイル」をweb配信となってからご覧になったことはありますか。



■ 見た（読んだ）ことがある。
■ 見た（読んだ）ことがない。

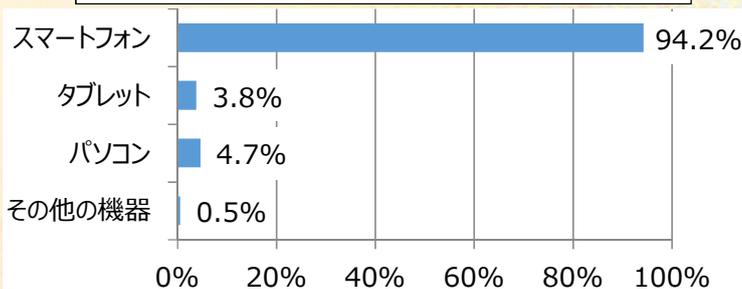
②教育情報誌「うらやすスタイル」は読みやすかった。 ※①で見た（読んだ）ことがある。と回答した人



■ とても思う ■ 思う
■ あまり思わない ■ 思わない

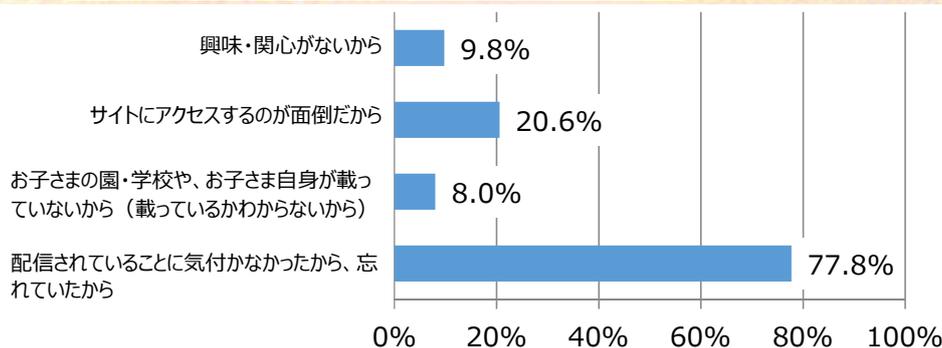
③誌面をご覧になる際に使用した機器は何ですか。

※①で見た（読んだ）ことがある。と回答した人（複数回答可）



④誌面をご覧にならなかった理由は何ですか。

※①で見た（読んだ）ことがない。と回答した人（複数回答可）



教育情報誌「うらやすスタイル」は、令和3年度よりweb配信となっていることから、どのような読まれ方をされているのかを調査しました。約3割の方が読んだことがあると回答し、その中の約9割の方が読みやすいと回答しました。一方、約7割の方が読んだことがないと回答し、その中でも読まなかった理由として、配信されていることに気付かなかった、または忘れていたことを理由としている方が約8割となりました。

丁寧な誌面作りを進めていくとともに、しっかりとPR活動をしていかなければならないことがわかりました。これまでは、概要版の配付と園・学校便りなどでお知らせすることにどまっておりましたが、今年度より、

各園・学校からの連絡メールでも案内させていただきます。メール本文のURLよりリンク先に飛んでいただくことで、直接誌面を読むことができます。

これからもみなさんに親しまれる教育情報誌を作成していきますので、ご愛顧のほど宜しくお願いいたします。

富岡小学校に特別支援学級「すずらん学級」が仲間入り！

令和4年度より、富岡小学校に特別支援学級「すずらん学級」が開設されます。市内17小学校のうち15番目の開設となります。「すずらん」という花は、春の訪れを知らせる代表的な花です。また、寒さに強く頑健です。すずらん学級の児童も、夢や希望に力強く立ち向かい、成長し素敵な春を迎えてほしいという願いを込めました。日常の生活を大切に、感謝を忘れず多くの人に愛される児童になってほしいと思い、教職員一同で名づけました。

浦安市では今後も特別な教育的支援を必要とする子どもが、より身近な場所で、適切な指導や支援が受けられるよう、特別支援学級の設置を進めてまいります。



青少年補導員の愛称、キャラクターが決定！

青少年補導員とは…

市教育委員会から委嘱を受け、青少年の非行防止に努め、健全育成を図ることを目的として、定期的にパトロールを行うなどの見守り活動をしています。

愛称：みまもり隊
キャラクター：ケロヤス



ひとりで
悩まないで！



相談窓口のご案内



子どものこと、学校のこと、進路のこと
お気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談	0歳～就学前児とその保護者	月～金曜日 9:00～16:00	①子育て相談室（集合事務所3階） ☎306-3715 ②子育て相談窓口（市役所2階） ※面談のみ
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	就学前児、小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	教育研究センター まなびサポート （富岡小学校内） ☎381-7961
学校生活	学習、進路、問題行動など 学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課（市役所7階） ☎712-6775
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 10:00～17:00	いちょう学級 猫実 ☎351-1151 入船 ☎711-2336
いじめ110番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 相談専用 ☎0120-211-380 ✉ijime110@city.urayasu.lg.jp
青少年	問題行動、家庭生活など 青少年に関する相談	20歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午 13:00～16:00	青少年センター（市役所7階） 相談専用 ☎351-1152
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課（市役所7階） ☎712-6792

小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談（友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校及び登校しぶりなど）に応じています。

教育情報誌



発行：浦安市教育委員会 浦安市猫実1-1-1 TEL:047-712-6732
企画・編集：教育政策課

浦安市教育振興基本計画では、「学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり」を基本理念として、学校、家庭、地域、行政が連携・協力し、豊かな浦安の未来を創造する人づくり、地域づくりを推進しています。

教育情報誌「うらやすスタイル」では、学校教育をはじめ、生涯学習の取り組み、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。